令和5年度　美術科　第1学年　年間指導計画

学期	月	時数	学習内容	評価規準			ICTの活用
				知識･技能	思考･判断･表現	主体的に学習に取り組む態度	
1学期	4月	1	･オリエンテーション				電子黒板
	5月 6月 7月	12	･色彩理論 （色の3要素） ･色見本一覧表 ･レタリング （明朝体･ゴシック体） ･2字熟語 の平面構成	美術とは何かを知識として知り、関心を持つ。色の仕組みを学び、作品作りへの意欲を高める。	美術が関係している事象に気が付く。身のまわりの事物を色彩理論の観点から改めて見直す。	学んだことをノートのまとめ、制作に生かせるようにする。	電子黒板
				書体の中でも代表的な「明朝体」「ゴシック体」についてその特徴と描き方を理解する。	スケッチブックの表紙に自分の名前を明朝体で正確にレタリングする。	字典を参考に自分の名前の漢字を正確にレタリングする練習を重ね、提出する。	電子黒板
	8月		･ポスター（有志）	取り組むポスターの主題を決める。	主題を伝達する手法を試行錯誤し、効果的に表現する。	アイデアスケッチでアドバイスを聞く。	タブレット
2学期	9月 10月	8	･2字熟語 の平面構成	好きな2字熟語を選び、条件や分割の方法、大きさや重なる部分のレイアウトを考える。	熟語の意味と色彩理論をふまえ、特に色が人に与える印象の学習から配色をていねいに考える。特に重なりの部分には透明感を生み出すよう工夫し、最後まで完成させる。	アイデアスケッチの記録を残し、ノートに貼り、保管する。	電子黒板
	11月 12月	8	･モダンテクニック ■スパッタリング ■マーブリング ■ドリッピング ■コラージュ ■フロッタージュ ■デカルコマニー ■ウエットインウエット ■コロコロアート ■スタンピング ■バチック	資料集や冊子を参考に名称や使用道具、手順、条件をしっかり理解する。	金網とブラシ･彩液とバット･ストロー･写真の切り抜き･硬貨･線対称･紙の折り方･ジャバラスポイト･ビー玉･レンコンとスポンジ･クレヨンとろうそくの各テクニックの道具や材料の使い方を正しく理解し、小作品10種類を完成させる。	小作品はモダンテクニックの冊子にまとめ、作品ごとに感想をまとめる。仲間の作品の良さを知る。	電子黒板
3学期	1月 2月	8					タブレット
	3月	2	･メタリックオブジェ （アイデアスケッチ）	教材とその制作の目的や目標に準えて、昆虫や植物、魚や鳥といったものからその形態の特徴や変化の方法を学ぶ。	360°から見た形、底面や俯瞰した形をとらえてデッサンする。どこにどんな廃材を利用するかも考える。	アイデアスケッチの記録を残し、ノートに貼り、保管、次年度に生かす。	タブレット

評価計画

【各観点ごとの評価方法】

	知識･技能	思考･判断･表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料	･授業観察 ･ポスター ･資料収集 ･定期考査	･授業観察 ･制作過程（作品） ･完成作品 ･ワークシート（振り返り）	･授業観察 ･ノート ･提出物 ･アイデアスケッチ（原画）